

カラーテレビアホン(露出タイプ・電源コード式、直結式兼用) VL-SV190KP

Products

ファクス / 電話

- カラーテレビアホン ラインナップ

VL-SV190KP

- 商品概要
- 商品特長
- 別売オプション
- 取扱説明書 (3,466KB)
▲ご覧の前に必ずお読みください
- 仕様書 (284KB)



VL-SV190KP
オープン価格

業界最薄^{※1}のすっきりデザイン

露出タイプのカラーモニター親機は、従来モデル(VL-V186)より奥行を1.5 mm薄くし、テレビアホン室内親機本体の奥行寸法で業界最薄^{※1}の30.5 mmを実現しました。

カラーカメラ玄関子機は、角度調節・位置表示灯で使い勝手も配慮

カラーカメラ玄関子機は、カメラ方向のレンズ角度調節が上向き、左右に加え、斜め方向にも調節できますので、設置場所の範囲が広がります。また、暗い時でも呼出ボタンの位置が分かりやすい位置表示灯(LED表示)を採用しました。更には、呼出ボタンの位置が分かりやすいよう点字表示も採用し、使い勝手に配慮しています。

住宅用火災警報器^{※2}に連動し、カラーモニター親機でも通知音を鳴らし、異常をお知らせ

本シリーズでは、住宅用火災警報器^{※2}とカラーモニター親機の結線をおけば、いざという時にカラーモニター親機でも最大3分間、通知音でお知らせします。

その他の機能

- (1)玄関先の様子を映像と音で確認できる「モニター機能^{※3}」
- (2)インターホン(別売)、またはドアホン対応のコードレス電話機(別売)やパーソナルファクス(別売)との接続^{※4}も可能です。
- (3)「ただいまコール」機能内蔵により、例えば家族が帰宅した際などにカラーカメラ玄関子機の呼出ボタンを3秒以上押し続けると、カラーモニター親機で応答しなくてもカラーカメラ玄関子機から「ただいま」などの呼びかけができます。
- (4)回転灯・チャイム(別売)などをモニター親機に接続すれば、来客訪問時に光または音で来客をお知らせします。
- (5)ドアホン応答はボタンを押すだけのハンズフリータイプです。周囲が騒がしいときにもモニター親機の通話ボタンを押しながら通話できるプレストーク応答に設定することも可能です。

▶ ページトップへ戻る

※ オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。

※1 2005年5月19日現在。露出タイプのテレビアホン室内親機本体の奥行寸法(当社調べ)

※2 接続できる住宅用火災警報器は、A接点出力のある当社推奨機器に限ります。(松下電工(株)製SH11864)(ホーチキ(株)製SS-2LF)(ニッタン(株)製KRF-1)

※3 室内の音は外に聞こえません。

※4 コードレス電話機やパーソナルファクスの接続には、別売のドアホンアダプターVE-DA10-H(希望小売価格:10,500円税込み)が必要です。